



私たちは、生徒の「夢・挑戦・自立」を応援します



令和2年5月15日発行

No.2

## 今できること、やるべきこと

校長 齋藤直樹

4月「さあ、これから新年度のスタート」と言う時に、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、再び休校することになってしまいました。そして、5月になっても感染拡大がおさまらず、5月31日まで休校を延長することになりました。3月から続く休校、外出自粛で今までの当たり前の生活が当たり前でないことを痛感している毎日です。

さて、皆さん「外出自粛」の今、どう過ごしていますか。3ヶ月という長い期間の休校で、友達と会えない寂しさや授業、部活動、行事、受験などはどうなるのだろうかと心配や不安がたくさん出てきているのではないのでしょうか。皆、同じです。先生たちも日々皆さんが休業中の不安が少しでも解消できるように、また、学校が再開したらどうしていくか。もちろん3密を避けるなど感染予防のための制約もたくさん出てくると思いますが、その中でできる限り効果のある教育活動を実施していこうと考えています。今は感染予防が第一です。自分だけでなく身近な人への感染予防をしっかり行っていきましょう。そして、今ある時間を有意義に過ごしてください。なかなか時間を有効に使えない人もいるかもしれません。夜更かしや不規則な生活、運動不足は体調を崩し、感染のリスクを高けてしまいます。しっかりと切り替えて、規則正しい生活を送ることで生活のリズムを整えましょう。

今週から家庭学習課題は新学年で学習する内容になります。そこで、皆さんが計画的にスムーズに家庭学習を進められるように、先生たちで5日間の時間割、1日のスケジュールを作りました。計画をもとにして、しっかりと自学自習に取り組んでください。また足立区では、学習支援のための授業動画配信や学習教材提供(別紙家庭配布済URL)、学習コンテンツ(足立区HP)などを用意しています。こちらも合わせて活用ください。時間を上手に使って、課題や自主学習を確実に進めてください。「自ら学ぶ」という人生にとって大切なことについて考え、工夫して実践することで、この不安な時期も貴重な時間とすることができます。学習以外に、読書をする、家の手伝いをする、身体を鍛えるなど、この機会に何かにチャレンジできると考え、休校期間をマイナスと捉えず、プラスに捉えるようにしましょう。そして、学校再開に備えてしっかり準備してください。皆さんの元気な顔、元気な姿を楽しみにしています。外出自粛などでストレスがかかることもあると思いますが、3密には十分注意して体を動かすなど、上手に解消してください。不安や心配がある時や困っている時は、学校に電話をするなど、誰かにヘルプサインを送ってください。先生たちも交代で学校に来ています。一緒に考えましょう。心身ともに健康な毎日を過ごしてください。

新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、危険と隣り合わせで治療や看護にあたっておられる医師や看護師をはじめ全ての医療従事者の方に、アスリートや歌手、タレントたちによる感謝や励ましの気持ちを表す動画や歌の配信が話題になっています。自分も感染するのではないかと、もしかしたら無症状感染をされていて、家族や周囲の人に感染させるのではないかと、誰もその不安を感じながら日々の生活を送っているのが現状です。そのような中、医療関係等の現場で働いておられる皆さんは、患者さんの命を救うために最前線で未知のウイルスに立ち向かっておられます。他にも、スーパーなどの食料にかかわる仕事、介護にかかわる仕事など、今の厳しい状況の中で人々の生活をしっかり支えている仕事がたくさんあります。頑張っていたでいる全ての方に感謝するとともに、今「自分ができることは何か」「自分のすべきことは何か」をしっかり考え行動してください。私たちは、これ以上感染が広まらないように自分にできることを最大限心掛けて生活していくことが大切です。この機会に「命や健康」、「今後の社会や生活」について、ご家庭でも子どもたちと一緒に考えていただければと思います。